子どもたちの未来のために、力を合わせて

令和7年度 第1回 PTA連絡協議会

6月9日、附属中学校にて令和7年度第1回PTA連絡協議会が開催され、附属4校園（幼・小・中・特別支援）の役員が集い、事業計画や課題、対外行事などについて情報交換を行いました。中学PTA会長からは、「来年度の中附P連（岡山大会）に向け、力を合わせて取り組んでいきたい」とのメッセージがありました。附属学園機構長からは、学校名称変更により「全学化体制」となったことで、システムの簡略化や多様な取り組みが迅速に行えるようになったと説明がありました。さらに、国立附属間の連携、岡山大学のガバナンス強化、成果の公立校への還元、地域社会との連携による資金確保など、モデル校としての役割についても語られました。後半のグループ協議では、各校園の役員間で意見交換が行われ、有意義な学びの場となりました。

第１回評議員会

～年間活動計画や課題について協議～

　令和7年5月30日（金）「令和7年度 第1回PTA評議員会」が開催されました。今回の会議では、令和7年度の年間行事計画についての説明や各委員会より、活動計画が報告されました。

　その他の議題として、6年後には児童数が大幅に減少する見込みであることから、組織編成の見直しや、今後のPTA運営に関わる課題も共有されました。

　その後、各学年ごとに分かれての「学年別PTA評議員会」が各教室で行われ、有意義な時間となりました。
本年度も、子供たちが安心して成長できるように、保護者と先生方が一緒になり、支えあっていければと思います。

～お知らせ事項～

来年度、中附P連岡山開催決定

実行委員を1学期中に募集予定

WELCOME
OKAYAMA

令和8年度に、本校が主管校として「中附P連（中国地区附属学校PTA連合会）」を**岡山で開催することが決定しました。**これに向けて、今年度から**準備を本格的にスタート**いたします。

その第一歩として、1学期中に「中附P連実行委員会」への**ご協力をいただける方の募集**を予定しております。実行委員会では、開催に向けたさまざまな企画・運営に携わっていただく予定です。詳細につきましては、改めてご案内いたします。

本校が一丸となってこの大きな行事を成功させるためには、保護者の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。どうぞ積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

※中附Ｐ連とは、中国地区附属学校PTA連合会の略称です。

※前回は広島開催でした。
「広島大会」の様子はこちら
↓↓
https://x.gd/5U058

～お知らせ事項～

先生方への感謝のかたちが変わります

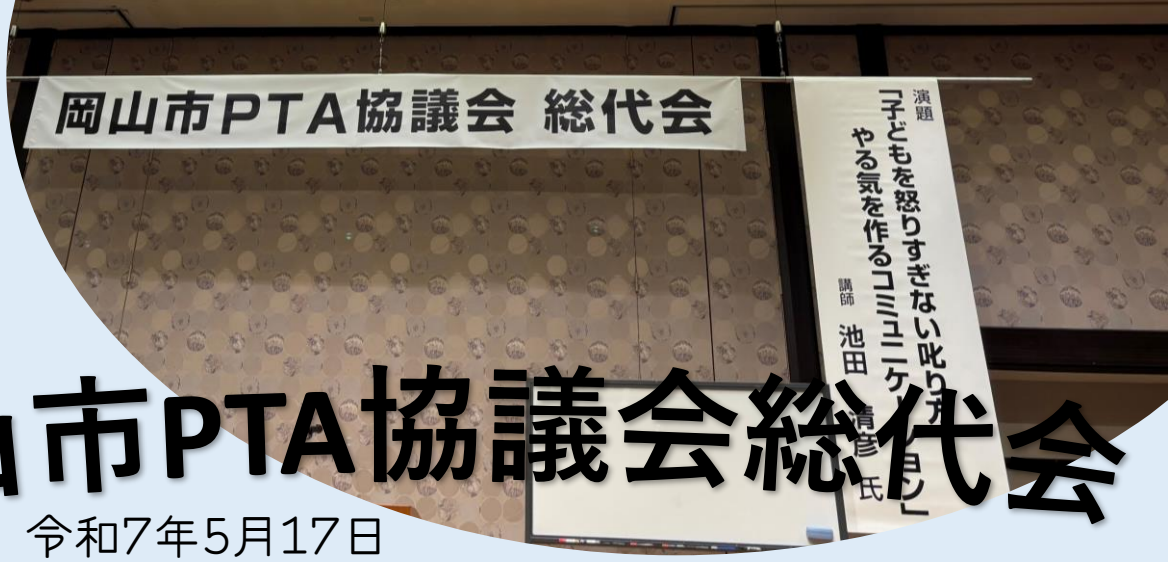
花束贈呈に一本化、アルバムは本年度より廃止に…

　これまで学年末に評議員を中心に担任や教育支援員の先生方へ、アルバムや花束をお渡ししていた取り組みについては、本年度より形を**見直し、全体での対応を統一**させていただくこととなりました。

　近年、子どもたちに関わる先生方の範囲が広がっていることや、保護者の皆さまのご負担を考慮し、今後は附属小学校をご退任・異動される先生方へ感謝の気持ちとして花束をお渡しする形に変更いたします。
また、アルバムにつきましては、これまで多くの先生方から「附属小ならではの温かい贈り物」とのお言葉をいただいておりましたが、作成にかかるご負担を踏まえ、今後は廃止とさせていただくことになりました。

　子どもたちからの想いは、学年末のふり返りや日々の関わりの中でしっかりと届けていければと思います。

ご不明な点がありましたら、お気軽に執行部までご連絡ください。



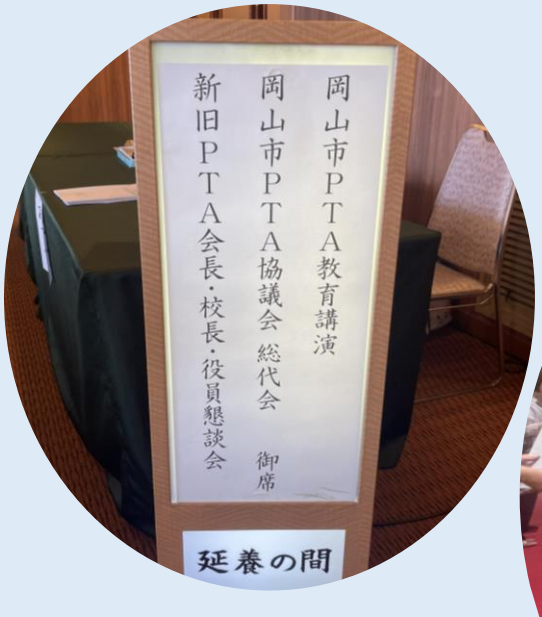
岡山市PTA協議会総代会

令和7年5月17日

岡山市PTA協議会主催による総代会が盛大に開催され、市内各校のPTA関係者が多数参加しました。会場には保護者のみならず、教育関係者も多く集まりました。

教育講演会では、「ホンマでっか！？TV」などでもおなじみの池田清彦氏（早稲田大学名誉教授・生物学者）を講師にお迎えし、『子供を怒りすぎない叱り方、やる気を作るコミュニケーション』と題したご講話をいただきました。池田氏は、生物学の視点を交えながら、現代の子育てにおいて大切にすべき“親子の対話”についてわかりやすく語ってくださいました。講話では、「感情的に怒るのではなく、子供のプライドを傷つけない叱り方をすることの重要性」や、「親の価値観やルールを一方的に押しつけるのではなく、子供自身が納得できる形で導くコミュニケーションのあり方」など、日常の子育てに直結するアドバイスが数多く紹介されました。

その後の懇親会では、参加者同士の親睦を深めるとともに、日ごろの活動の情報交換や意見交流が活発に行われ、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。



岡山大学附属ＰＴＡ執行委員会

Activity report